



第353号
平成5年 1月



広報やわた

発行 八幡市役所
京都府八幡市八幡園内75
電話 (075) 983-1111
編集 企画部秘書広報課

人口 7万6377人 (前月より139人増)
1992年・平成4年12月1日
男:3万7966人 女:3万8411人
世帯 2万5110世帯
動きき 出生 72人・死亡 14人
(11月分) 転入 318人・転出 237人

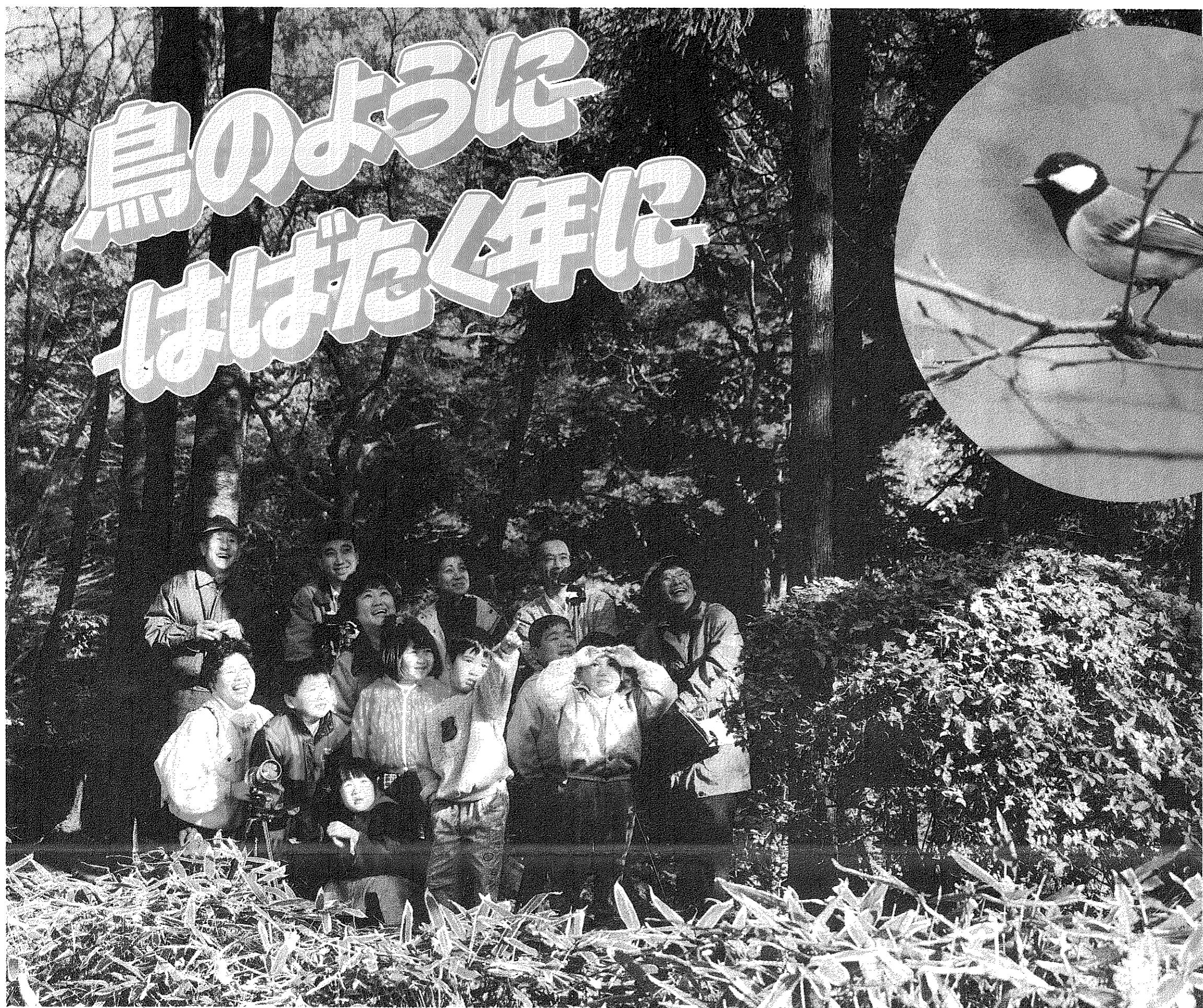
シジュウカラ
体長約15cm。留鳥。頭部は黒く、ほ
ぼは白色で、体の上面は青
灰色。くちばしの下か
ネクタイ状の

黒帯が特徴。平地から山地の林に生息
し、身軽に枝にぶら下がり、虫や木の
実を食べ、ツーピー、ツツビーツと
さえずり、人家の庭にもよく訪れる。

自然環境保全のシンボル

市の鳥に シジュウカラ

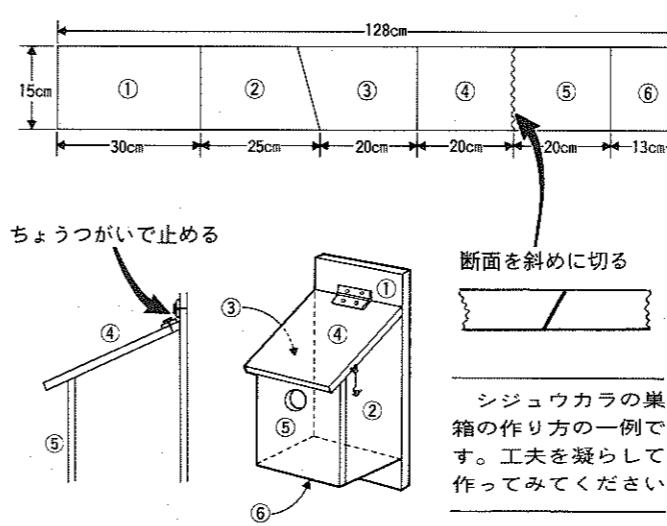
八幡市には、男山一帯をはじめ、三川合流域東部の
田園地帯などで約140種の野鳥が生息し、都中部に残さ
れた「野鳥の楽園地域」といわれています。市では、これ
らの自然環境の保全をはかるとともに野生動物への愛護精
神を高めていくことをめざし、そのシンボルとして、「市
の鳥」に「シジュウカラ」を選定することにしました。



シジュウカラ シジュウカラ
きみは地球のいのちの証
きみは自然のやさしさの精
きみのさえずりが朝の夢を奏で
きみの舞踏が真昼の喜びを謳い
きみの飛翔が夕べのやすらぎを呼ぶ
そんな毎日にわたしはいたい
そんな八幡のまちでありたい
これからも いつまでも

家庭で観察 巣箱の作り方

シジュウカラは、庭木の
間に作付けた巣箱に入れる
ように野鳥のひつです。
巣を作る場所をさがして
いる鳥たちが、
巣箱を与えます。



人家の庭などでも観察できます(鳥写真
は市自然観察指導員小池孝彦さん撮影)

成人式

1/15 祝 午前9時受付
午前10時開式
文化センター大ホール



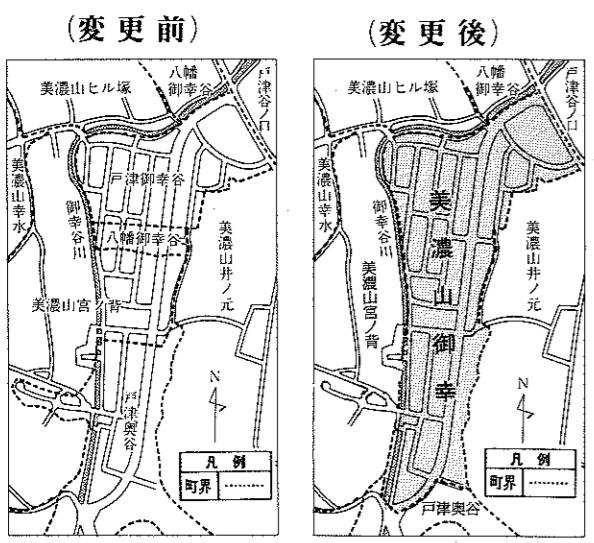
未来を語る
はたちのつどい

とき 成人式終了後
ところ 文化センター小ホール

新しく成人の仲間入りをされた
みなさんは祝福する「平成元年
成人式」を1月15日、文化セ
ンター大ホールで開催します。
対象は昭和47年4月2日から昭
和48年4月1日までに生まれた市
内在住のみなさんです。案内状
をお送りしていますが、万二該当す
るのに届かない場合は、当日、直
接会場へお越しください。

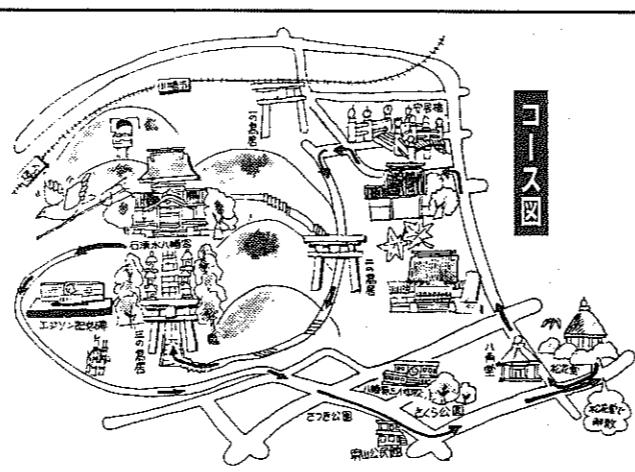
町名を変更

新町名は『美濃山御幸』



美濃山 グリーンタウン地区

平成5年12月26日から美濃山
グリーンタウン地区の町名が変
更されました。宅地開発に伴
つて登録済在している地区
を、新たに町名が設定して
れたもので、区域を隣接す
る町名は美濃山御幸(み
のやまみゆき)です。



■開催方法 ウォークラリー。設定時間に近いグループには優秀賞品を、参加者全員には記念メダルを進呈。また、記念品の抽選会も行います。(小雨決行) ■コース 松花堂～松花堂～男山レクリエーションセンター～さつき公園～さくら公園～松花堂 ■参加方法 当日、直接集合場所へ □問い合わせ
市教委社会教育課(市民体育館内 983-5111)へ

第15回八幡市民

1月10日(日)9時前
松花堂集合



